

春  
が  
来  
た  
！

2022年（令和4年）

第 140 号

愛道

共に生き 共に集う 光を求めて — あいどう

社会福祉法人 足羽福祉会

# 仕事中の、職員への質問コーナー

Vol.3

ホッと一息な時間。



生活支援員 黒田将光さん（足羽更生園）

一息ついた時に職場で飲む牛乳です。  
毎日欠かしたくないので週初めに1ℓサイズを持っていくようにしています。  
ホットミルクやホットココアにして飲むのがお気に入りです！  
スタッフルームに戻った時に飲んでいると心も“ホット”して幸せな気分になれます！笑



介護員 山下大輔さん（足羽利生苑）

苑内スピーカーから流れる素敵なおルゴール等のメロディ、利用者の方が演奏されるオルガンの優しい音色、カラオケに合わせて時には音程が外れていることもあります、楽しそうに歌われている利用者の方の歌声、これらの耳に馴染んだ足羽利生苑のライフ・ミュージックが音楽好きの私にとってホッと一息つけさせてくれるものです！

## 目次

- 2 職員への質問コーナー／目次
- 3 特集 感性に触れ、人となりを知る
- 6 48年間ありがとう 新しい園舎で心機一転！ 足羽東こども園
- 7 強みを活かした“いっぴんもの” スマイル
- 8 愛全園を支える十五の柱 愛全園
- 9 手作りマットAmuAmu 購入しませんか？
- 10 見て、聴いて、歌って、春を楽しむ
- 12 法人からのお知らせ
- 13 採用活動情報
- 14 令和4年度 足羽福祉会新任職員紹介
- 16 愛のささえ

愛道 2022年5月号



## 表紙の写真

写真はバルーンアート後の一枚です。バルーンは春の果物「苺」。実は上下反対ですが、この持ち方もお花のようで春らしいですね！

# 感性に触れ、人となりを知る

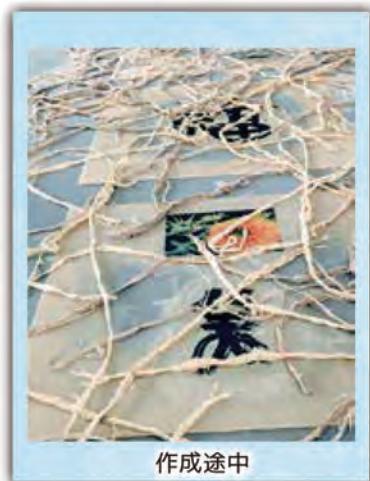


障がいのある方々の中には、言葉で想いを表現することが難しい方もいらっしゃいます。

法人の福祉サービスを利用されている岡部さんもその一人ですが、日々自身の芸術的感性を活かした作品を創作されています。

「コミュニケーションのあり方は言語だけではないことを岡部さんとお会いして再認識しました」と話すのは岡部さんが通う芸術教室の講師をされている渡辺先生。今回は自己表現の多様性について考えます。





## どんなん方見て岡部さんは

在学されている時から校舎の庭でずっと蟻の動きを観察していたり、生物図鑑をたくさん読んでいたりと生物に関してすごく関心のある方でした。

基本的に言語でのお話は得意ではありませんでした。が、表情や端的な言葉での会話からとても素直な子だなという印象があります。

人や動物の動きに高い関



芸術教室の講師 渡辺先生

平成16年度より福井県嶺北特別支援学校に在籍し、これまで字形を捉えることが難しい生徒に、「古代文字」を題材として書表現の指導を行ってきた。現在、福井県社会福祉センターにて、「障がいのある方の書画教室」を開くとともに、作品を地域の文化交流スペース等に展示し文字文化、障がい者への理解等の啓発に努めている。

心があるので、それらを表現されるのですが、とにかく描くスピードが速いんです。日頃から観察等しているからこそパッとイメージが出てくるんだなあと感心させられます。

また、特に印象に残っている出来事の中で、犬の干支をテーマに作品作りをする機会があつたのですが、岡部さんが描いた犬の線画と古代文字字典に載っている犬の文字が全く一緒だつたんです！ほんとに驚きましたし、改めて岡部さんの感性に感動しました。

私はその感性を思いのままに出せるような環境づくりを心がけ「書くのうれしいな」「楽しいな」と喜びを感じながら制作に取り組んでほしいと思っています。

私は自身こういった芸術作品に触れる中で、こういうことを伝えたいのかな？こんな気持ちで作っていたのかな？と考えることがすごく楽しいです。

そういう観点からみると芸術作品は一つのコミュニケーションツールだと思いますし、今後も芸術に関心のある地域の方との対話の機会を増やすために、作品展示の機会創出に努めています。

## こどと今後の目標

岡部さんは毎日全身で感じていること、関心があること、好きなことを自分独自の感性で表現しています。

私はその感性を思いのままに出せるような環境づくりを心がけ「書くのうれしいな」「楽しいな」と喜びを感じながら制作に取り組んでほしいと思っています。

私はその感性を思いのままに出せるような環境づくりを心がけ「書くのうれしいな」「楽しいな」と喜びを感じながら制作に取り組んでほしいと思っています。

利用者の方の作品がアールプリュット展で表彰式に参加されたご家族が感激された様子を見出し、ぜひその作品を本格的な美術館で発表したいと考えました。昨年の開催で2回目となりましたが、かかわる方々の笑顔が私たちの力になっています。

今後は、作家さんたちの作品の商品化を目指していきたいと思っています。

## 法人の取り組みのご紹介

～えん展2021～



## 法人の取り組みのご紹介

### ～えん展2021～

利用者の方の作品がアールプリュット展で表彰式に参加されたご家族が感激された様子を見出し、ぜひその作品を本格的な美術館で発表したいと考えました。昨年の開催で2回目となりましたが、かかわる方々の笑顔が私たちの力になっています。

今後は、作家さんたちの作品の商品化を目指していきたいと思っています。

～えん展2021～

～えん展2021～

# 48年間ありがとう 新しい園舎で心機一転！

令和3年6月から始まった足羽東こども園の園舎改築工事が、おかげ様をもちまして令和4年3月15日に完了致しました。園舎には、園から望める文殊山の大文殊、小文殊、奥の院をイメージした3つの屋根があり、子どもたちが地域への架け橋となるよう、虹色の彩色を取り入れました。一部分ですが新園舎内をご紹介します。

2階保育室(3~5歳児)ができ、部屋でさまざまな活動ができる環境



## ウッドデッキ（0～2歳児）

絵本コーナー



《新園舎 外観》地域にある文殊山をイメージした3つの屋根



## 子どもの高さに合った手すり



足羽東こども園の新設備

すわり」や「はいはい」の赤ちゃんが寒い時期も心地よく過ごせるよう床暖房を完備しています。

園舎内は0歳児から5歳児及び一時預り児の全7室の保育室、広い玄関ホールには、いろいろなお知らせや子どもたちの作品、季節の飾りを掲示できるスペースを設けました。0、1歳児保育室は、乳児の成長に合わせてのびのびと体を動かせるよう、広い空間を設けました。「お

すぐ収納できるロッカーや棚を備え付けました。子どもたちが自分で材料や遊具を選び、遊びが展開できるよう環境を整えています。

遊びや遊びを体験できるよう、保育サービスの提供を行い、これからも利用者の方と共に、地域と共に、共生社会の実現をめざして、より一層歩を進めてまいります。

足羽東こども園

《不塞者対応》

- ・自動施錠
  - ・防犯カメラ
  - ・フェンス

《感染症対策》

- ・医務室
  - ・天井が高く大きな窓で風を循環し換気を十分に

《その他》

- ・Wi-Fi環境の充実
  - ・一時預かり保育室で  
地域子育て支援



# 強みを活かした “いつぴんもの”

スマイルで手作りしているマット AmuAmu(あむあむ)は利用者の方一人ひとりの強みを活かし作成しています。それぞれの工程には利用者の方の特性に合わせたツールを使用しています。また、繊維会社で出た不要な紐を材料として無償で提供していただきたり、ボランティアの方に端縫いをしていただくなど地域の方の力を借りています。

## How to make



1

紐を丸める



2

紐の長さをそろえる



3

紐を切る



順番に1本ずつ紐を取り、  
指やドライバーを使用して編み込みます。



5

編み込み完成



4

マットの枠に紐を編む



8

完成



6

枠外し



7

端綴じ



紐の提供社：森健

他 複数提供事業所あり

**AmuAmu**

商品詳細や販売店について9ページで紹介しています。

愛全園には十五の委員会があり、職員は業務だけでなく委員会活動もしています。今回は四つの委員会を紹介します。組織構成は介護職だけでなく、事務員、相談員、介護職など様々な職種が一丸となって取り組み愛全園を支えています。活動内容はそれぞれ違いますが、愛全園の『十五の柱』で利用者の方が安全で・安心した生活が送れるようチームで取り組んでいきます。

# 愛全園を支える十五の柱

～チームで取り組む楽しさ～

## 身体拘束廃止委員会

利用者の方が安心して過ごせるように

月に1回、各部署で身体拘束(動きを止めるような言葉と道具)がないか調査をしています。またどのようなものが身体拘束になるのか、身体拘束をしないためにはどうすればいいのかなどの対策や意見を出し合っています。

## 接遇委員会

職員の輪が広がるグッドネス！！

毎月のスローガン(分離礼・笑顔・身だしなみ・挨拶…など)を掲げ、日々の業務の中で職員全員が意識して取り組んでいます。またグッドネス報告(お互いの良いところを伝え合う)を実施し、モチベーションを高めています。

## 倫理委員会

## 褥瘡予防委員会

## 介護力向上委員会

## ボランティア委員会

## 高齢者虐待防止委員会

## 防災委員会

## 交流委員会

## 広報委員会

## 感染対策委員会

## 愛道委員会

## 衛生委員会

## 事故防止検討委員会

日々の業務の中で“気付き”的力を養おう

勉強会を定期的に開催し、日々の業務の中での体験事例を検討します。万が一利用者の方が怪我をするなど事故(転倒や皮膚剥離等)が発生しても、マニュアルにて対応しています。

## 食事委員会

個々に合わせた食事を提供！！

現場職員と食事委員会が連携し情報共有に努めています。身体状況に合わせて低脂肪食や糖尿食、嚥下状態を見てご飯やおかずの形態を変えています。出た意見は食事委員会にて問題点を検討します。

## ～手作りマット AmuAmu(あむあむ)～



マットSサイズ (約45cm×45cm)  
・座布団(椅子、車内シートetc)



マットMサイズ (約45cm×90cm)  
・玄関マット ・バスマット

### 委託販売先



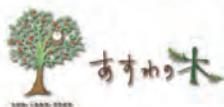
#### パン工房 セタロウ

福井県吉田郡永平寺町松岡御公領502-1  
メゾンアスクレピオス1F  
Tel:0776-61-3756



#### フリースペースあすわの木

福井県福井市下馬町51-11  
福井県立図書館内  
Tel:080-9430-3795



#### スマイル

福井県福井市和田東1丁目2105番地  
TEL : 0776-43-0512/FAX : 0776-43-0513  
E-Mail : smile@asuwanafukushikai.jp

事業所にて販売もいたしております。  
※事前にご連絡ください。



# 見て、聴いて、歌って、春を楽しむ



「春が来た バルーンスペシャル in 美山」と題して、3月16日グループホーム美山にてバルーンアートレクリエーションを行いました。バルーンアートが特技の職員が利用者の方とお話ししながら目の前で風船をふくらませます。「皆さん、これは何の形でしょうか?」「ハートや!」「何やろ? あ、虎かあ」と一緒に考えてくださいました。

職員が虎や象などの動物を作った後は、利用者の方に苺のバルーンを作つていただきました。たくさんの苺が完成して、お部屋に春が来たようです。

イベントの最後は「皆で歌おう春の歌」オカリナ演奏に合わせて春の童謡を歌いました。春の日差しのように温かな時間となりました。



社会福祉法人 足羽福祉会

# 高村 利幸名誉会長 逝去



## 【高村利幸名誉会長のプロフィール】

昭和12年生まれ

昭和 31年～	福井県教育委員会および 福井県に所属。
平成 4年	足羽福社会に入職、 足羽更生園園長に就任。
平成 4年4月	足羽福社会理事に就任。
同年5月	足羽利生苑苑長に就任。
平成 5年4月	足羽福社会専務理事に就任
同年5月	足羽福社会理事長に就任。
平成 7年7月	足羽福社会理事長を退任し、 名誉会長に就任。
平成 20年4月	永眠(享年84歳)
令和 3年3月	

卷之三

福井県デイサービスセンター協議会副会長  
(平成11年～16年)  
福井県社会福祉施設経営者協議会副会長  
(平成15年～17年)

当法人元理事長で名譽会長の高村利幸が、本年3月2日に他界いたしました。名譽会長は、36年間の福井県職を経て、平成4年に入職して以来、平成7年から平成20年までの13年間、理事長として法人の存続と発展のために粉骨碎身して取り組みました。平成12年の社会福祉基礎構造改革を機に、措置から契約へと社会福祉制度が大きく転換した渦中において、サービスの質向上や人材育成、そのための組織基盤の確立の重要性を説き、他法人に先駆けて、接遇研修導入や自前の人事管理制度構築、記録や財務管理制度のソフト導入、福祉サービス第三者評価受審などに取り組みました。それらすべてが今日の法人経営体制の礎となっています。いつも笑顔で、大きな声で「ありがとう」と握手する姿は、退職後長く認知症を患つても最後まで貢きました。

これまで皆様からいただいた数々のご厚情に深謝とともに、葬儀に際しご多用中にもかかわらず多数お見送り賜りましたことを、厚く御礼申し上げます。

**足羽東こども園新園舎竣工**  
新園舎の屋根は、上文殊地区で親しまれている文珠山の3つの峰をイメージしています。

未満児（0～2歳）と以上児（3歳以上）は、子どもの成長や生活時間に合わせた保育室に分け、玩具の収納スペースなど子ども達が自発的に活動できる工夫を取り入れています。

また、0、1歳児室には床暖房、保育室から園庭まではウッドデッキを整備しました。一時預かり室も備え、地域のニーズに対応できる保育スペー  
スも確保しました。

平成20年に定員20名で開設したグループホーム「たんぽぽ」ですが、数年前より本来のグループホームのあるべき姿として「少人数で家庭的な雰囲気」を目指し少人数化に取り組んできました。これまで13名の方が利用されてきましたが、近年は老朽化が進み利用者の方にご不便をおかけすることも増えてきたため、今回新築移転することとなりました。

新しい「たんぽぽ」は、1階（定



足羽東こども園新園舎竣工

# 足羽福社会 真夏のインターンシップ 募集開始!!



7月～9月にインターンシップ夏季限定プログラムを開催します。

現在当法人では2種類のコースをご用意しています。

メール(もしくはライン)で事前にやり取りしながら、個々の予定に合わせた日程を決定させていただきます。  
応募は左記QRコードよりお願いします。

## オンライン形式



- ①分野の選択 「子ども福祉」「障がい者福祉」「高齢者福祉」の3つから分野を選択

- ②日程の調整 1日にて実施 日程を決定

- ③実施内容 (高齢者福祉を選択した場合の例)

- 法人、事業所の説明
- オンライン事業所紹介
- 先輩職員とのオンライン交流会

## 対面形式



- ①分野の選択 「子ども福祉」「障がい者福祉」「高齢者福祉」の3つから分野を選択

- ②日程の調整 1～3日間から選び 日程／期間を決定

- ③実施内容 (高齢者福祉を選択した場合の例)

- 法人、事業所の説明
- 利用者の方との交流
- 直接的な介助の見学、一部体験
- レクリエーションへの参加
- 介護ロボット体験
- 先輩職員への質問、フィードバック



## 6月～開催 個別オンライン説明 対応開始!

1対1で会社概要や選考フローについて説明します。希望があれば自身の志望分野の先輩職員を交えたオンライン面談や見学の日程調整も行います。



LINE会員募集中!



### メリット

- ・すぐに法人WEBコンテンツにアクセスできる
- ・会員限定WEBコンテンツを配信
- ・質疑応答がLINEで迅速にできる

エントリー、説明会詳細はコチラ

※マイナビ、リクナビからも受け付けています！



足羽福社会は、誰もが働きやすい職場づくりに積極的に取り組んでいます。



社員ファースト企業



子育てファミリー応援企業



ふくい女性活躍推進企業+

### 連絡先

社会福祉法人 足羽福社会 法人本部事務局

採用担当／石川・丹代

Tel:0776-41-3108

Mail:jinzai@asuwanafukushikai.jp

足羽東こども園 矢部 りえ

あすわ児童 発達支援センター 久保 葵

足羽更生園 大竹口 萌音

バステル 松崎 優

愛全園 大相 誠也

愛全園 飯田 昭子

足羽利生苑 藤田 和美

足羽学園 戸田 恵莉奈

あすわ児童 発達支援センター 清水 みづえ

足羽更生園 早津 敦貴

足羽ワークセンター 矢尾 一宗

愛全園 蟻塚 喜美恵

福井大東 包括支援センター 道林 真理

グループホーム美山 大西 玲維

足羽学園 三田村 美聰

足羽更生園 森口 彩香

足羽更生園 安川 和

足羽ワークセンター 宮田 愛由

愛全園 北山 美輝

足羽利生苑 安藤 幸平

法人本部事務局 松山 智恵

足羽学園 新田 天聖

足羽更生園 松本 春香

マルコ 第2 丸子 未央

足羽サポートセンター 川縁 由美

愛全園 小木 康大

足羽利生苑 藤井 佐知子

「カケルフクシ」をテーマにした研修で自分らしさを掘り下げまくる!?



接遇研修にて、適切な挨拶とは何か？をレクチャー

よりイキイキしてほしいので、研修中はスーツ禁止！



感染症対策研修にて手にどれくらい菌がついているかをチェック！

令和4年度  
足羽福祉会

# 新任職員紹介!!



門出を祝うかのような満開の  
桜が咲きほこる中、本年度の新  
任職員が入職しました！

よりなごやかな雰囲気で過ご  
してほしいという思いから、研修  
中は私服で過ごし、研修の中身  
についても新しい内容を取り入れ  
ました。研修中はみんなの自己  
PRが盛り上がりすぎて、研修  
時間が押すという、うれしいハプ  
ニングもあつたりと、笑顔があふ  
れる研修となりました。  
不安もワクワクも入り混じっ  
ているかと思いますが、「自分らし  
さ」を大切に、新しい環境で頑  
張ってほしいです！

